

令和2年度第2回経営協議会議事録

日 時 令和2年7月20日（月）
開会 午前10時00分
閉会 午前11時35分

場 所 遠隔会議（Web会議）により開催

出席者 学長、柴野理事、川村理事、大矢理事、三枝副学長・事務局長、安藤委員、
越膳委員、大槻委員、金田委員、小林委員、菅原委員、西村委員、舛川委員
欠席者 辻委員、橋本委員
陪 席 谷口監事、平山副学長、渡邊副学長、榮坂副学長

議事に先立ち、学長から、藤田委員の辞任及び橋本委員の就任について報告があった。
また、舛川委員から自己紹介があった。
引き続き、令和2年度第1回経営協議会議事録が確認された。

議 事

1 第3期中期目標期間の教育研究評価に係る実績報告書（案）について （現況調査表（教育・研究）、中期目標の達成状況報告書）

学長から、本件は持ち回り開催の大学評価委員会の議を経て提案する旨説明の後、柴野理事から、別紙（資料1-1～1-4）に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

また、本件について、大学改革支援・学位授与機構へ提出するまでに修正等の必要が生じた場合の対応は、役員に一任することが併せて承認された。

【委員からの主な意見】

- 共同研究や共同研究講座が増えているので、学生の職業観や学生が会社のネームバリューにとらわれず自己実現をするための芽を育てて欲しい。
- テレワークの地方の受け皿としてサテライトオフィスの機能を大学内に設け、ビジネスサポートや産学連携を進める中で大学の知名度や価値を高めていくことができるのではないかと。また、それにより道内学生の受験者数を増加させる等、ビジネス的な視点で大学の在り方について検討していくことも必要ではないかと考える。

2 平成31事業年度に係る業務の実績及び第3期中期目標期間（平成28～31事業年度）に係る業務の実績に関する報告書（案）について

学長から、本件は持ち回り開催の大学評価委員会の議を経て提案する旨説明の後、柴野理事から、別紙（資料2-1～2-2）に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

また、本件について、国立大学法人評価委員会へ提出するまでに修正等の必要が生じた場合の対応は、役員に一任することが併せて承認された。

3 令和元年度決算について

学長から、本件は令和2年7月8日開催の基本戦略立案会議の議を経て提案する旨説明があった。

引き続き、財務課長から、財務諸表は国立大学法人法第35条により準用される独立行政法人通則法第38条の定めに基づき、6月末日までに文部科学大臣へ提出し承認を受けなければならないこととされているが、本学においては、新型コロナウイルスの影響により提出期限を7月末日までとすることが了承されている旨説明の後、別紙（資料3-1～3-5）に基づき説明があった。

その後、学長から、財務諸表、事業報告書及び決算報告書については、会計監査人であるEY新日本有限責任監査法人及び監事から、別紙（資料3-6～3-7）のとおり、適正に処理されているとの報告があった旨説明があり、審議の結果、承認された。

なお、本件については、役員会に付議することが報告された。

4 令和3年度概算要求事項について

学長から、本件は令和2年6月17日開催の基本戦略立案会議の議を経て提案する旨説明の後、川村理事から、第3期中期目標・中期計画期間における概算要求については、別紙（資料4-1）に基づき、戦略ごとに要求する旨説明があった。

引き続き、川村理事から、別紙（資料4-2）に基づき、戦略1、戦略2、教育研究組織整備3件、基盤的設備等整備分4件及び共通政策課題分1件の要求を検討している旨説明があり、審議の結果、承認された。

なお、本件については、役員会に付議することが報告された。

また、これらの概算要求事項についての今後の取扱いについては、役員に一任することが併せて承認された。

報告事項

1 その他

- (1) 北海道経済産業局のスタートアップ支援について (安藤委員)

次回経営協議会開催日 令和2年9月17日（木）午後3時開催予定